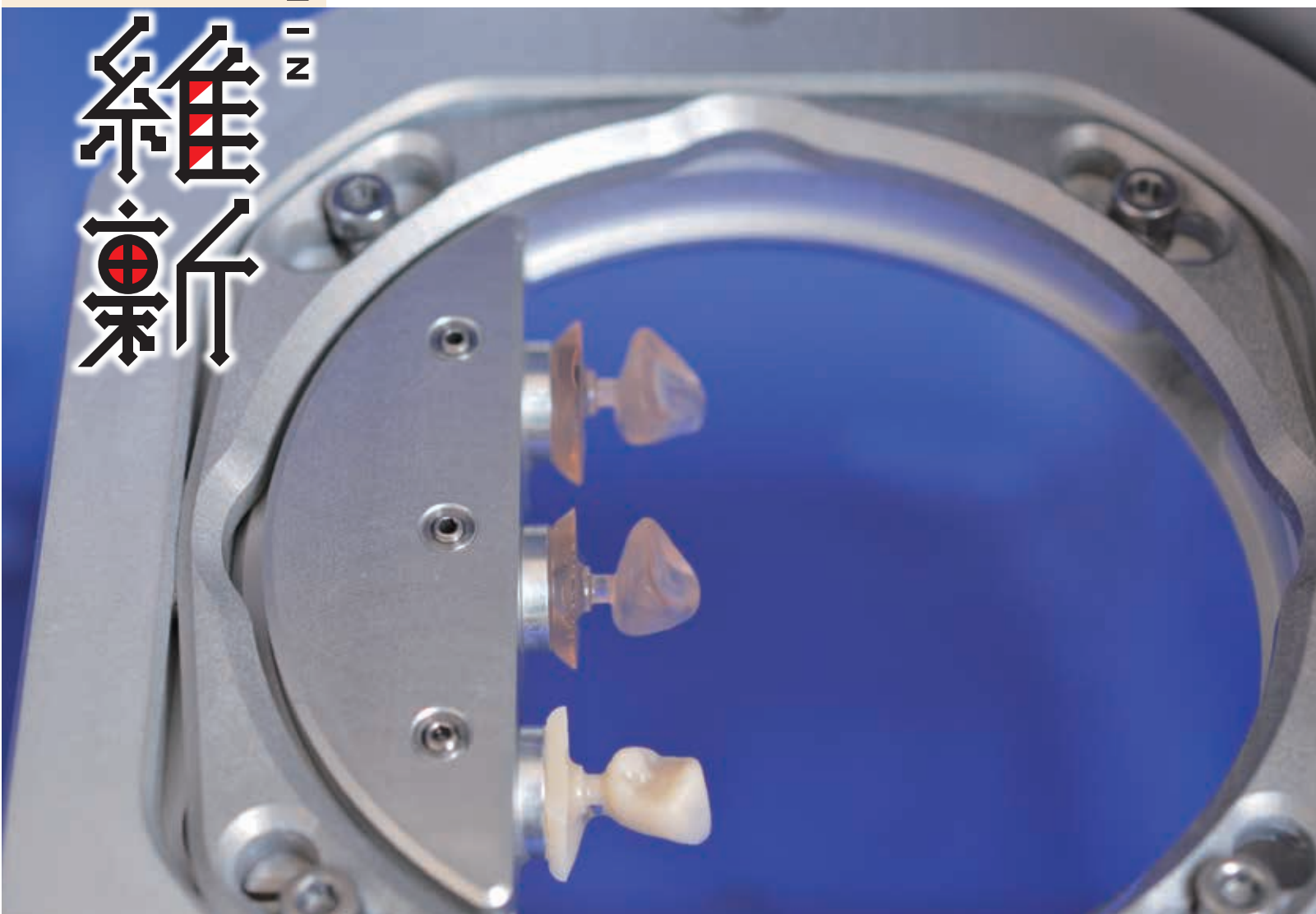


株式会社ヒガシデンタルラボラトリー

CAD/CAM導入による歯科技工物の 精度の向上とデジタル化への準備

CAD/CAMを導入し、作業時間の効率化と完成品の品質・精度の向上や、完成品のデータをデジタル保存することで、歯科医院・患者へのサービス向上を図る。また新たなニーズに対応することにより今後の売上増加と雇用の安定を図る。



CAD/CAM冠切削例

事業のきっかけや目的

補綴物を製作する工程で手作業によるワックスアップに時間がかかり、1日の製作本数の限界と完成品の精度に個人差があり、品質の安定にも問題があった。作業時間の大幅削減、ワックスアップの寸法精度の向上、補綴物データのデジタル保存、ジルコニアフレームへの移行、歯科技工士への指導・技術教育時間の確保、歯科医院等からの受注対応が課題となっていた。

事業の取り組み内容と成果

CAD/CAMを導入し、作業時間の効率化と完成品の品質・精度の向上、完成品のデータをデジタル保存が可能となった。その成果としてCAD/CAMによる補綴物を製作し、導入前と比較した結果、問題点の改善やサービスの向上においても期待できるものが製作でき、精度の高い技工物と安定したサービスの提供が実現した。

事業化に向けての今後の取り組み

CAD/CAM導入により、歯科医院にとってはスピーディな納品によるスムーズな診療に繋がり、患者さん1人に対する治療時間の短縮が図られるとともに、これまでより大幅に精度が上がることでより正確な治療が実現する。さらに歯科医院に対しての評価が上がることは当技工所にとっても取引先からの受注も増加し、また新しい取引先の増加にも繋がると考え積極的にCAD/CAMをアピールしていく。



S・U・Z・U・I・S・H・I・N

高品質の完成品の提供

作業時間の効率化と完成品の品質・精度の向上を目標に歯科医院・患者さんへのサービス向上を図ってきました。今回CAD/CAMを導入したことでデータをデジタル保存でき、さらに新たなニーズに対応できるようになりました。また当技工所では創業以来技工士の育成にも力を入れ、これまで7人の独立・開業の手助けを行ってきて歯科技工全体の教育と技術力の底上げに少しでも繋がればと考えています。

企業 DATA

30年前に個人でスタートして平成22年に法人設立、当技工所は「噛み合わせ医療会」に属し全国でセミナーや講演会も積極的に実施・取り組んでおりその効果として受注も増えてきております。



会社外観

事業者	株式会社ヒガシデンタルラボラトリー
代表者	代表取締役 東 茂樹
設立年月日	平成22年
所在地等	〒890-0082 鹿児島市紫原7丁目17番地24号 TEL 099-202-0317
資本金額	200万円
従業員	3名
業種	医療業